

## 釜石湾内観測結果(No.1)

### “今月の話題”

湾内の水温(2.5m、10m層)は6~7°C台で例年より0.5~1.1°C低くなっています。

透明度が例年よりも低くなりました。二枚貝等の餌の量を示すクロロフィルは、湾内全域で先月よりも高くなりました。

4月9日に行った釜石湾内観測結果をお知らせします。

定点1~4では、透明度は4.5~5.5mであり、平成18年度から平成30年度の平均値と比べて、最大で-3.8mでした。

定点1~4の水温は水深2.5mが6.6~7.0°C、水深10mが6.1~6.4°Cでした。平成18年度から平成30年度の平均値と比べて、水深2.5mが-0.7~-0.5°C、水深10mが-1.1~-0.6°Cの範囲内でした。

海域名: 釜石湾 調査担当: 水産技術センター					
観測点(St.)		1	2	3	4
観測年月日		平成31年4月9日			
観測時刻		11:15	9:57	10:59	10:22
天候		曇			
水深(m)		24.8	17.6	18.6	56.0
透明度(m)			5.5	4.5	4.5
水色			10	10	10
水温(°C)	表層0m	6.8	6.7	7.1	6.9
	水深2.5m	6.9	6.6	7.0	6.8
	水深10m	6.1	6.4	6.2	6.1
	海底上1m	6.2	6.3	6.1	6.6
塩分	表層0m	32.8	33.3	32.4	32.5
	水深2.5m	33.0	33.4	33.5	33.3
	水深10m	33.5	33.6	33.1	33.5
	海底上1m	33.6	33.6	33.2	33.2
溶存酸素飽和度(%)	表層0m	125.6	127.3	126.4	124.6
	水深2.5m	129.5	128.5	133.0	131.5
	水深10m	100.4	107.7	112.6	106.7
	海底上1m	96.9	103.4	96.5	66.9
クロロフィル (Chl-a.( $\mu$ g/L))	表層0m	-	-	-	-
	水深2.5m	9.2	10.4	9.3	10.7
	水深10m	6.0	11.2	24.6	11.7
	海底上1m	-	-	-	-

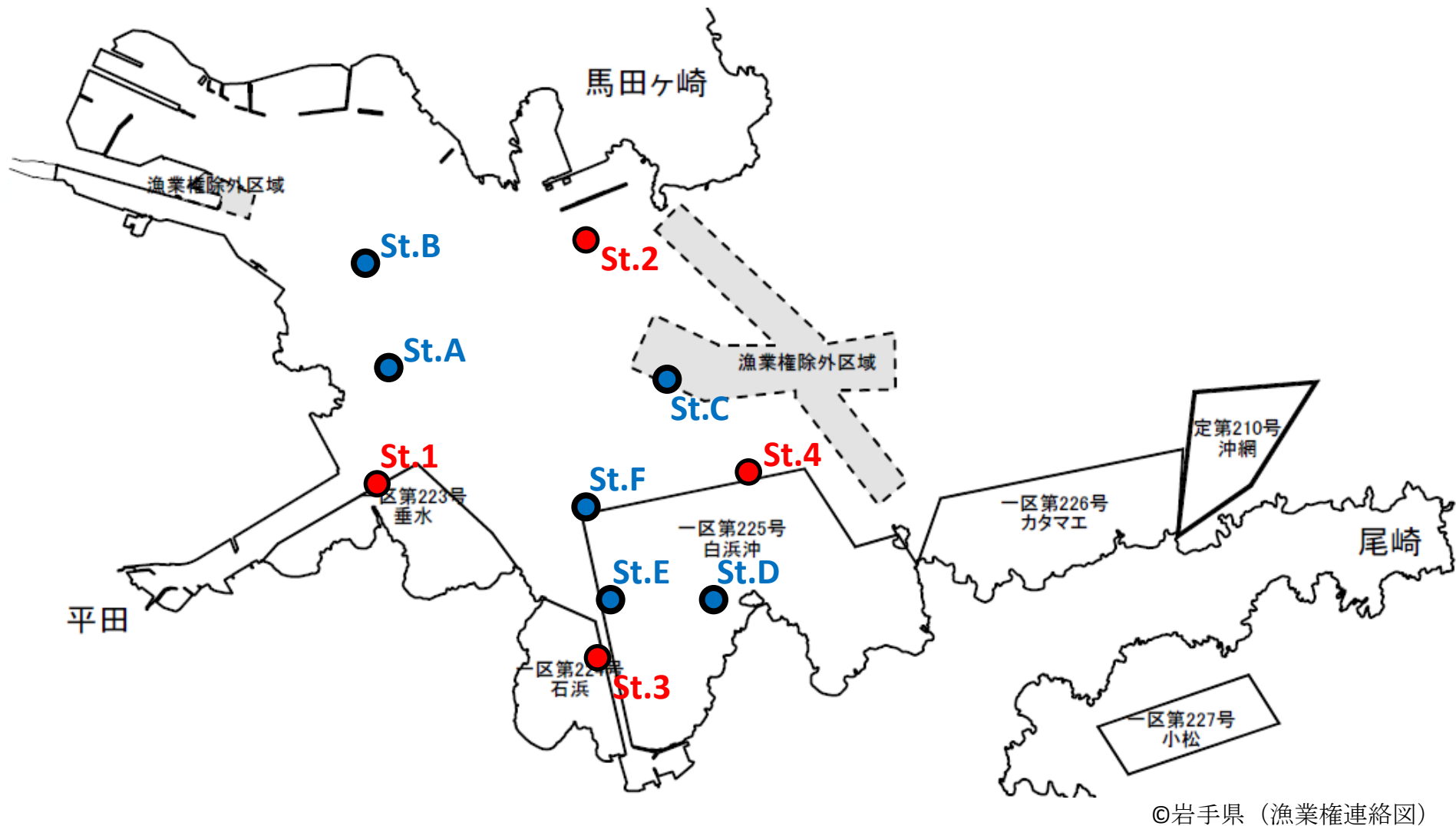


図1 釜石湾調査定点図

※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。  
St.AからSt.Fにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

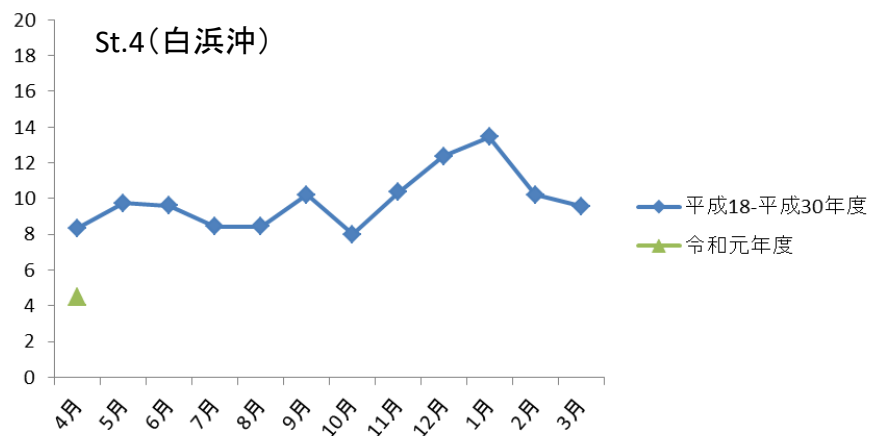
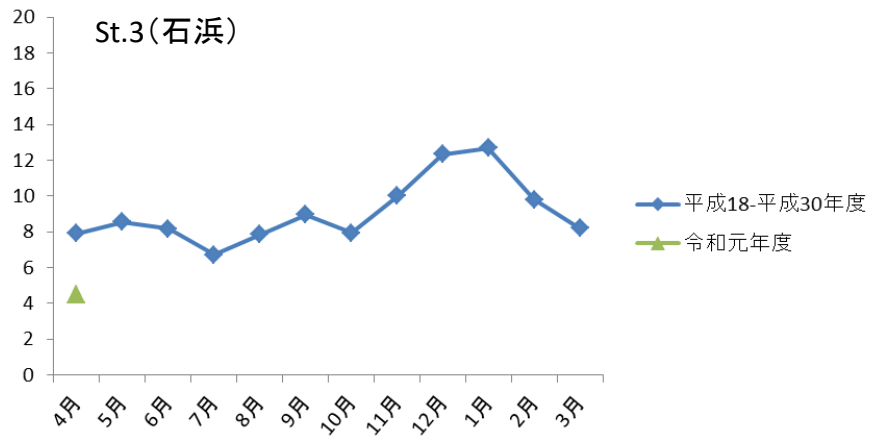
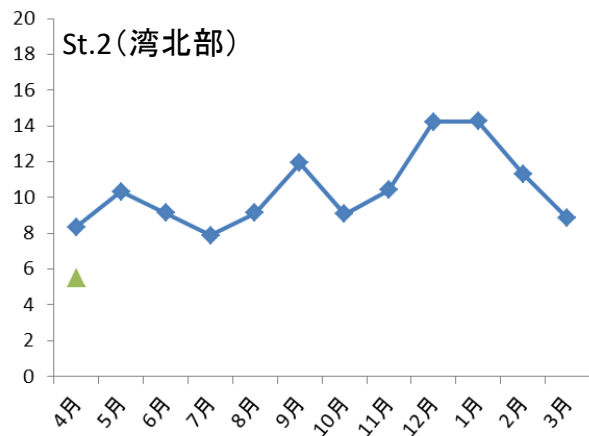


図2 透明度の推移

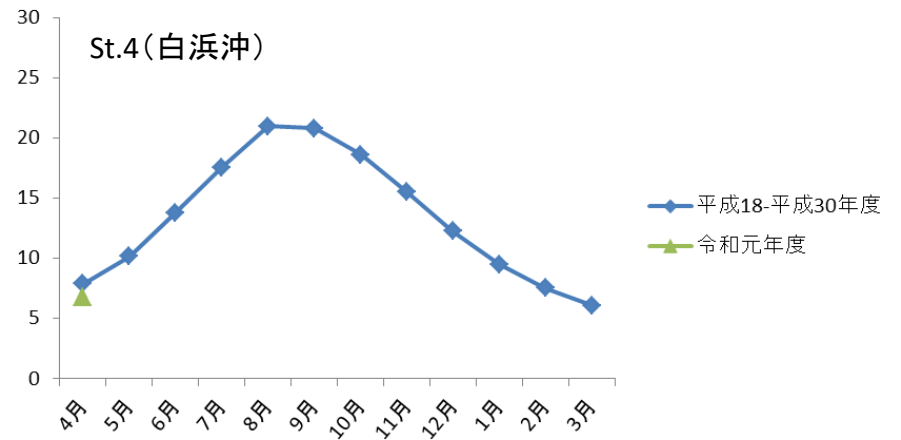
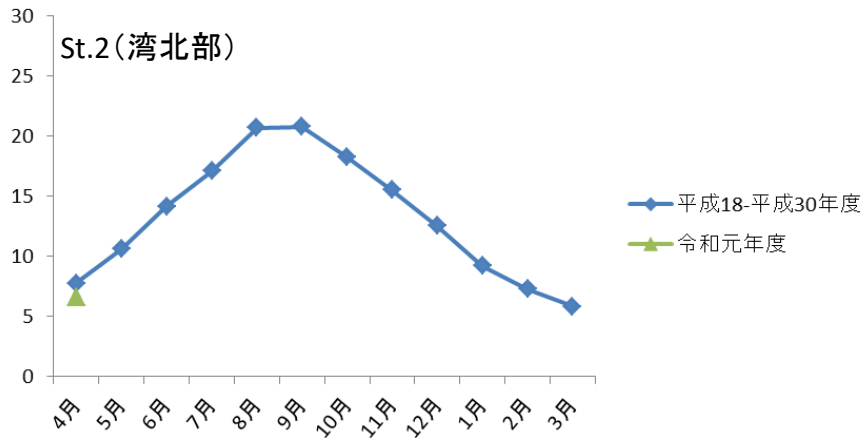
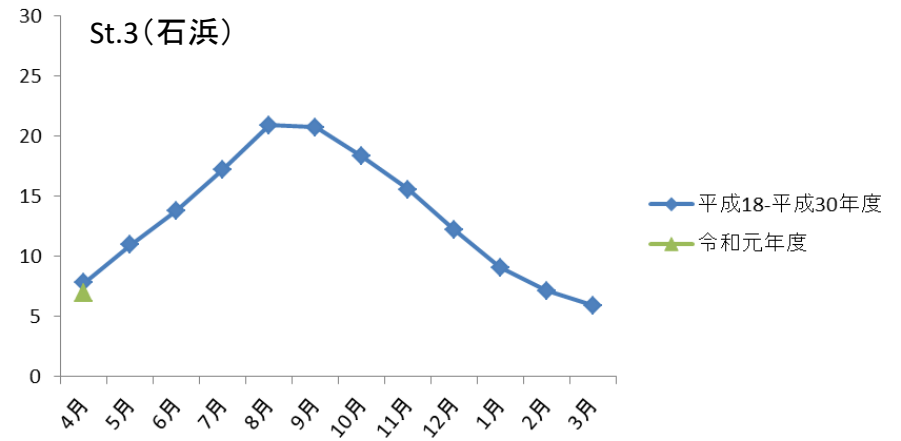
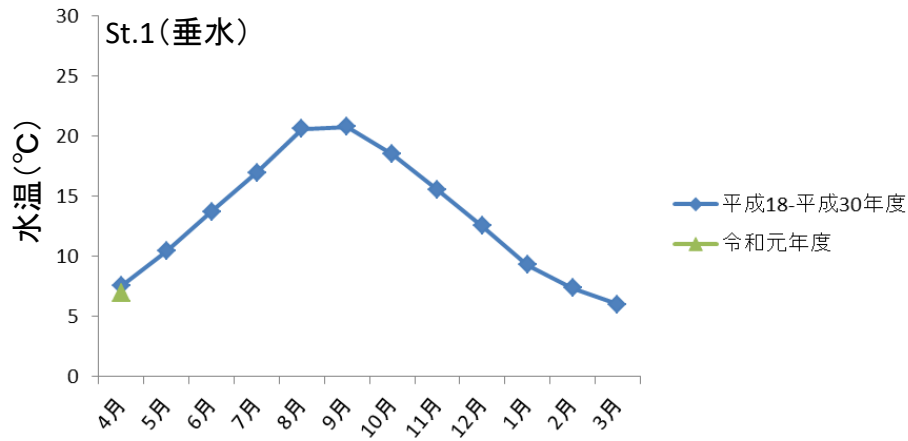


図3 水深2.5mの水温の推移

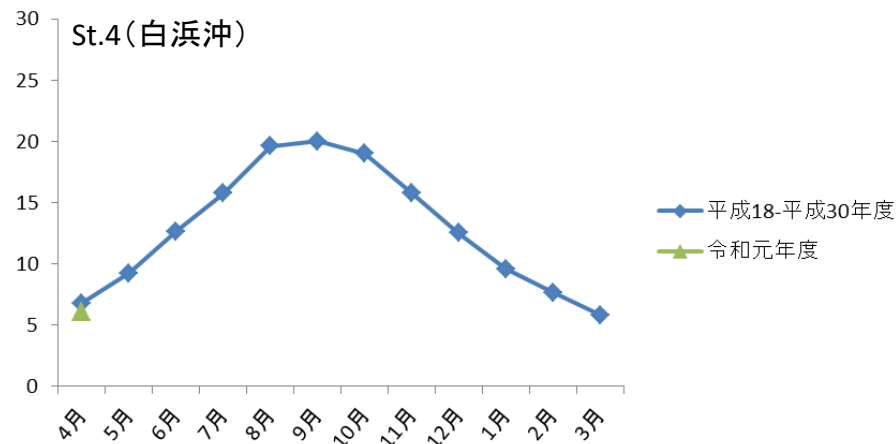
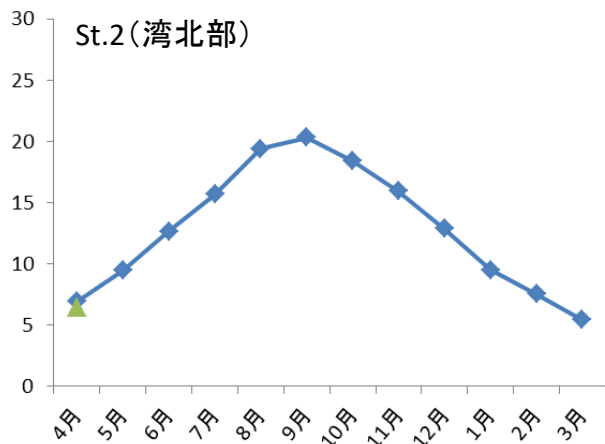
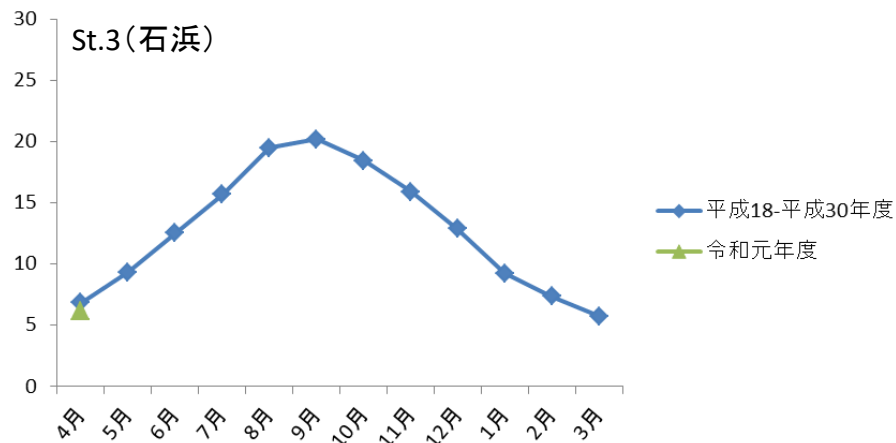
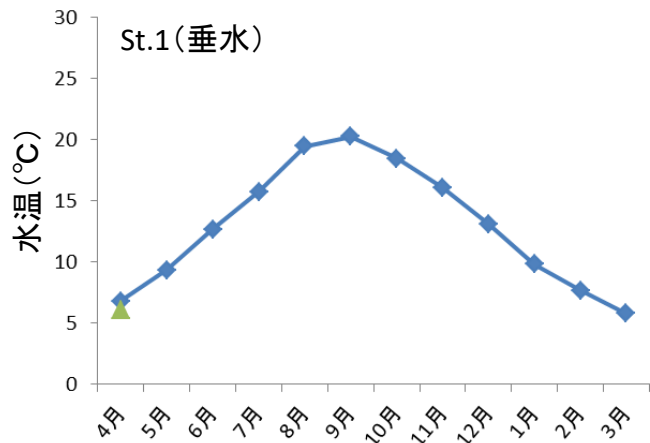


図4 水深10mの水温の推移

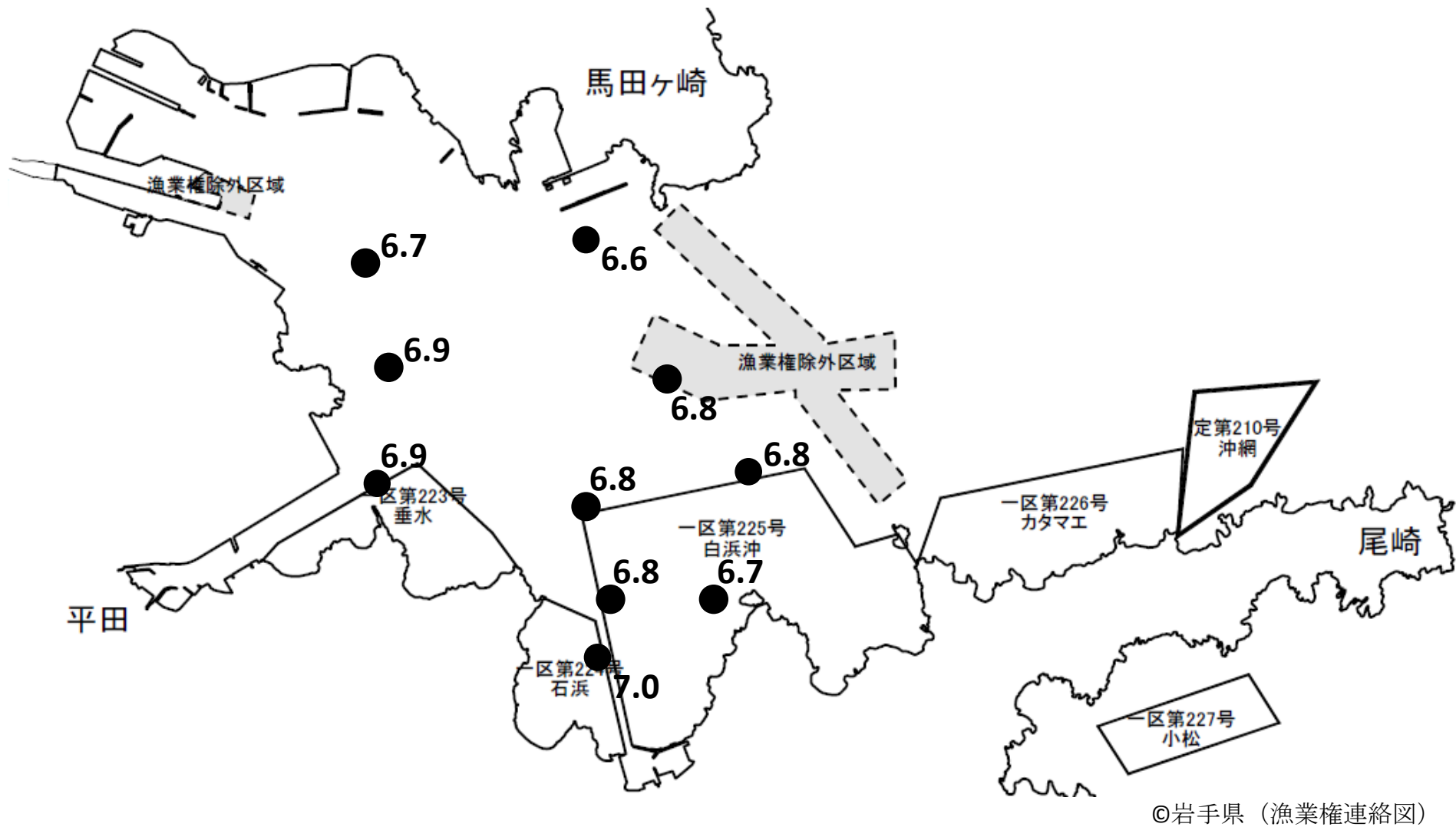


図5 水深2.5mの水温の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨や気温の影響を受けて湾内の水温は変化する。

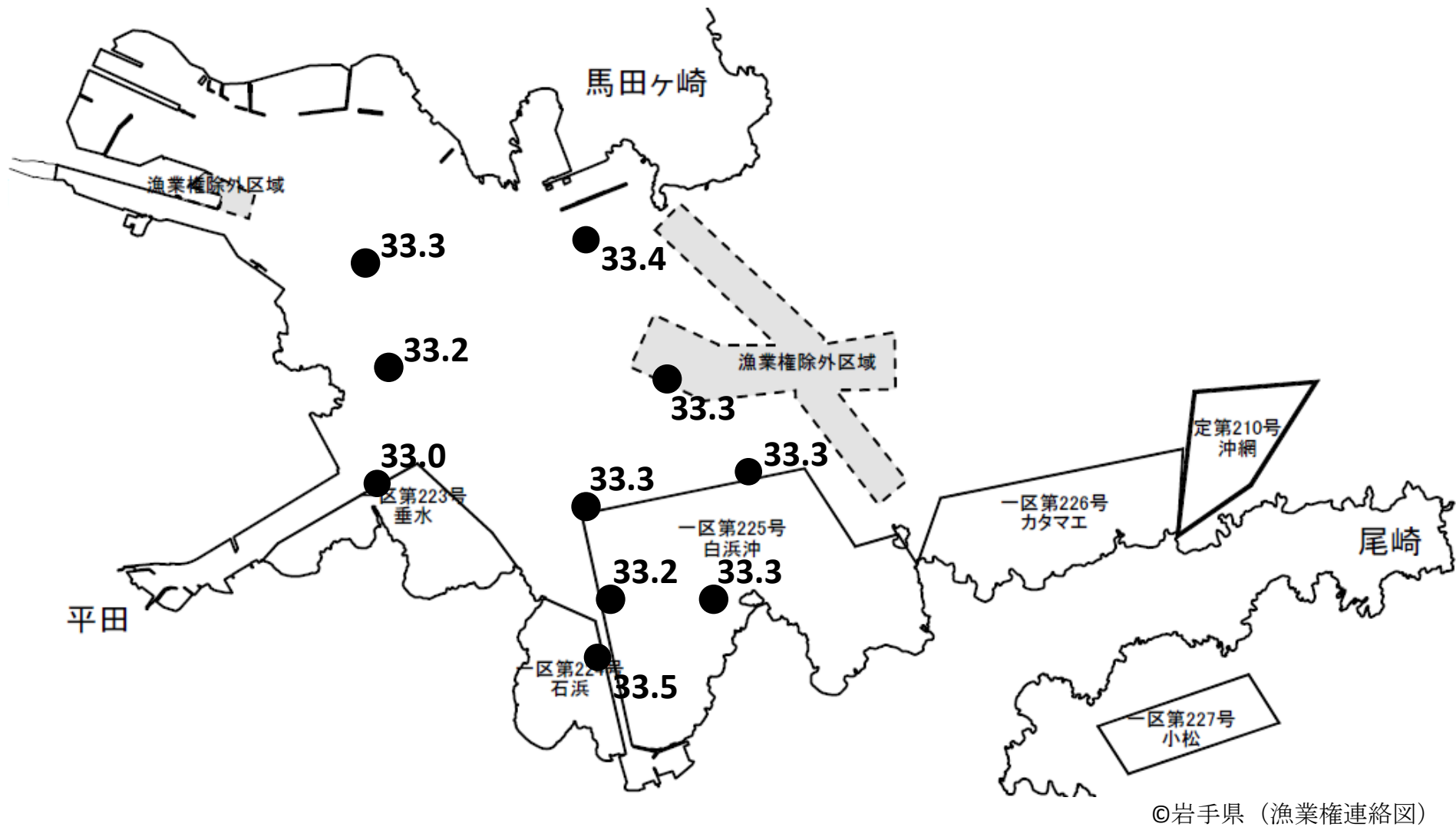


図6 水深2.5mの塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨の影響を受けて湾内の塩分は変化する。



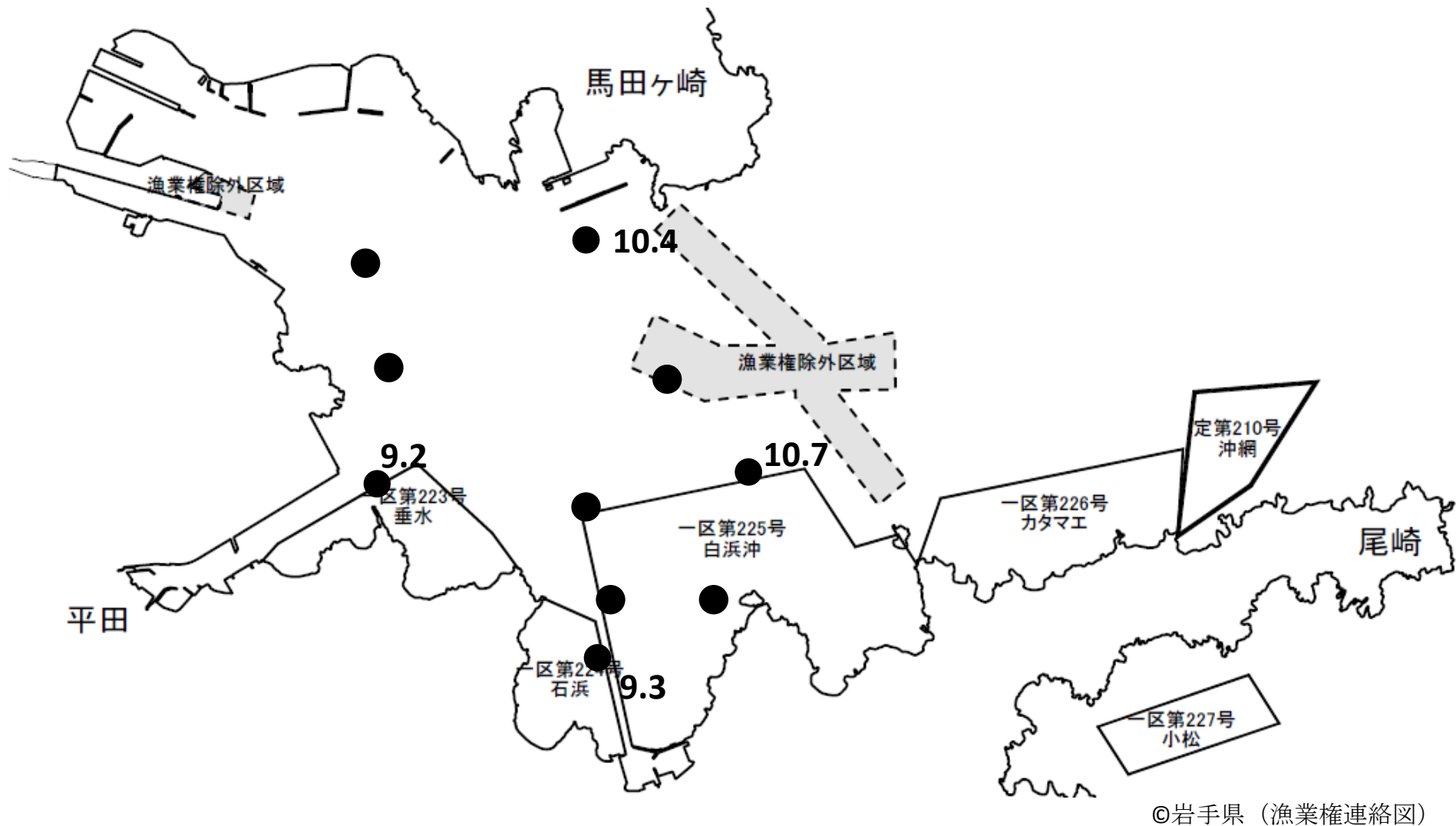


図7 水深2.5mのクロロフィルの分布

※クロロフィルは植物プランクトン量の指標であり、植物プランクトンは二枚貝やホヤ等の餌となる。定点A～Fでは採水をしていない。